

探して発見！見て体験！

県内初！本場の讃岐うどん 第一回「手打ちうどん あじさい」

私達は以前まで校内での取材がメインでしたが、今回から初の試みとして、学校の最寄駅JR羽黒駅前の「あじさい」で地域



取材をしました。
「あじさい」の始まりは昭和五十七年創業のお弁当屋さんでした。13年前から手打ちうどん・そば屋さんとしてスタートしました。店主の仲田さんにインタビューさせていただきました。
Q 人気メニューを教えてください。
A 一番の人気は生正油うどんです。そしてこの店の全ての料理に季節物



を入れたご飯セットを提供しています。
Q うどんへのこだわりを教えてください。
A 手打ちにこだわっています。扱いの難しい香川産の小麦粉「さぬきの夢」を使い、五時間以上かけて仕込みをしてう



岩日タイムズ

発行者
岩瀬日本大学
高等学校
新聞部

山井彩葉
後藤多瑛
高野裕崇
井坂創一朗
深澤圭吾
田崎駿介
杉山侑暉
橋詰美香
飯岡更紗
佐藤真希
相澤優花
岡野未歩
梁真優子
谷田部華蓮
林英弥里

①お名前
②担当教科
③出身大学
学部学科
④趣味・特技
⑤岩日の生徒
へ一言

編集後記

今回私達は「岩日タイムズ」をリニューアルし、一回り大きな新聞を作成しました。今後は、従来のサイズの新聞を速報版としていきます。新企画として、岩日生に関わる地域の人々やお店を特集する「探して発見！見て体験！」を開始しました。記念すべき第一回は、羽黒駅前のうどん屋さんに取材を試みました。取材を受けてくださった「あじさい」のご夫婦はとても優しく私達を受け入れてくださり、楽しく取材することができました。まだまだ未熟な私達にとっても有意義な経験を積ませてくれた仲田さんご夫婦にこの場を借りて御礼申し上げます。

今回のリニューアルを機に、新しい学校新聞を皆さんにお届けしたいと思っています。そのために、内容の充実を図ると共に、新しいアイデアを新入部員と考えて、お世話になった先輩を超える新聞を毎回作れるように精進したいと思います。（山井）

ようこそ岩日へ～新任の先生方を紹介します～

①引田美里先生
②国語
③茨城大学人文学部
人文コミュニケーション学科
④読書・料理
⑤楽しい授業にしたいと思っています。よろしくお願いします。



①梅崎貴大先生
②数学
③東京理科大学
理工学部物理学科
④ジムで走ることに。
⑤一年間よろしくお願いします。



①篠原滉先生
②数学
③法政大学理工学部
電気電子工学科
④スノーボード
バスケットボール
⑤数学は楽しいので、一緒に頑張りましょう。



①山口隆史先生
②現代社会
倫理・政経
③日本大学文理学部
教育学科
④旅行
⑤一年間一緒に頑張りましょう。



①永嶋成秀先生
②化学、物理
③茨城大学理理学部
理学科
④ギター、料理
（オムライスなど）
⑤物理から人生相談まで何でも受け付けます。お近くの永嶋まで。



①小松崎彩佳先生
②美術
③茨城大学教育学部
美術専攻
④絵を描くこと・音楽を聴くこと
⑤ぜひ皆さんやりたいこと、夢を見つけて頑張ってください。



どんを作っています。実際に香川県へ行き、うどんについて学びました。

Q 岩日生との関わりを教えてください。
A 野球部や剣道部などお腹をすかせた部活の生徒さんが、部活帰りに立ち寄ってくれます。卒業してから近況を報告し

に來てくれる子も多いです。
一番人気の生正油うどんをはじめ、豊富なメニューで、もちもちとした食感のしなやかなうどんはボリューム満点でした。季節ごとに変わるごはんセットは一年中楽しむことができます。そしてお店の雰囲気は温かく、お二人で営むこだわりのうどんはとても美味しかったです。人柄の良いご主人と奥様の優しさにも触れることができ、とても心地良い取材となりました。ぜひみなさんも美味しいうどんを食べてください。（山井、後藤、高野）



仲田さんと一緒に撮影。朝日中高生新聞にも掲載されました。

東日本大震災から5年もの歳月が経ちました。この震災では多くの命が犠牲になり、津波や原発事故によって避難所生活を余儀なくされている方もいます。この写真は私が中一の時に、実際に被災した津波による



忘れてはいけないこの経験

ここから二、三キロ離れた場所には、ソファ、冷蔵庫などの生活用品が大量の瓦礫となって泥だらけの状態で見えています。東日本

大震災の恐ろしさが感じられた瞬間でした。震災から五年が経ち、だんだんとその記憶が風化されているように感じます。私達ができる



ています。今、熊本では住環境が問題視されています。五年前の経験を生かして私達が、今、何をすべきかを考え、一日も早い復興ができるよう協力していきたいです。（後藤）